



巾着田のヒガンバナ

# 清友

## No. 61

2014年9月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

# 9月23日 代々木へ

一危険な原発の一つです。一原発ゼロで電力が不足し市民生活に影響」のキャンペーンに失敗した安倍政権と財界は「貿易収支悪化の元凶は原発停止」と経済的理由をあげて、川内原発を皮切りに次々と原発再稼働を押し進めようとしています。まともなエコノミストは「原発停止の影響は一部にすぎず、貿易収支悪化の主因は円安と原油価格高騰、日本の原油購入体制の弱さ」にあると指摘しています。原発は火力発電などより発電コストが高いことも証明されてい

火山地帯に立地している鹿児島県の川内原発は、世界

川内原発を再稼働するな！  
「さようなら原発★全国大集会 & 大行進」に参加しましょう

るにも関わらず、ウソを並べ立てて原発を再稼働させたいのは、原発が核兵器の素プルトニウム製造装置だからです。戦争をできる国と原発再稼働はリンクしています。

フクシマの教訓の一つは、地域住民の防災計画・避難計画です。まともな避難計画をつくるのが可能な原発は日本には存在しません。原発再稼働の強行は断じて

許せません。暴走する安倍政権に対し、全国から「さようなら原発」の声を突きつけるため、9月23日に「全国大集会 & 大行進」が行われます。まだ暑さが残る時期かと思えますが、全日市民として、体力と気力の許す範囲で、積極的に参加くださるようお願いいたします。

## 川内原発再稼働阻止 さようなら原発 全国大集会 & 大行進

〈日時〉 9月23日 (火)  
〈場所〉 代々木公園  
(野外ステージ付近)  
\* 12:30 大集会  
\* 14:30 大行進  
(3つのデモコース)  
〈集合〉 東京清掃の旗の下に  
集合してください。



福島原発事故から3周年  
3.15キャラバン & 集会

# 都庁退 学習会

## 地域・在宅の暮らしを支 える介護保険制度の改善 とセーフティネットとし ての老人保健法の復権を

7月30日、都庁職員退職者連合会（都庁退）の学習交流会が都庁で開かれました。

講師は自治退事務局次長の中西さん、「医療・介護総合確保推進法の問題点と、地公退・自治退の今後の運動課題」をテーマにした講演でした。主な内容は以下のとおりです。



### 高齢者福祉をめぐる状況

高齢化が世界に例のない形で進み、10年後には高齢化率が33%を超える。

名古屋高裁認知症列車事故の判決はひどい。84歳の配偶者を監督義務違反としたが、これでは在宅介護は不可能。認知症は社会的リスクだ。

高齢者の貧困率が上昇し、住宅がない高齢者の漂流化現象が起き、甚だしい例として、刑務所が老人福祉施設化。

### 改正介護保険法の問題点

(1) 要支援の市町村事業移行

反対が強く、訪問介護と通所介護のみ移行したが、軽度者の切捨てにつながり、地域格差が拡大することは確実。

(2) 特養ホーム入所

要介護3以上に限定で、ますます狭き門に。高齢者を貧困産業の餌食にする。



中西講師

(3) 利用者負担

保険料は応能負担、利用も応能負担になり所得160万円以上は2割に。

(4) 補足給付要件

施設利用者の食費・居住費補助の補足給付は、預貯金が単身1千万円、夫婦2千万円以上は対象外になり、資産調査が行われる。

### 今後の取組み3つの課題

(1) 改正介護保険法

高齢者が在宅で安心して暮らせる居住の場を確保できるようにするため、地域におけるケア体制確立と介護労働者の処遇改善の取組みを強化する。財政対策は、介護保険加入を現行の40歳以上から全社保加入者に拡大し、社保加入条件を緩和させる。

(2) 介護報酬改定

夏までヒヤリング、秋から具体的議論。来年1月改正案へ向け大幅アップを求める。

(3) 市町村・都道府県計画

自治体交渉のためのモデル例をつくり、交渉を強化する。市町村の計画策定過程に参画する地域運動を進める。

## 8月12日におもっ

単独機事故として世界最悪520人が犠牲になった85年日航機墜落事故から29年が経過、今年も8月12日に「御巢鷹の尾根」への慰霊登山が行われました。しかし、「事故原因」は闇に閉ざされたままです。

「事故調」は、「後部圧力隔壁が崩壊、垂直尾翼が機体から離脱した」ことが墜落の原因と報告しました。

この「隔壁崩壊」説に多くの専門家から疑問が出されました。7km付近で隔壁が崩壊すれば生じる急減圧の形跡が全くないからです。これに対する合理的な説明はされていません。また、必ず公開されてきたボイスレコーダーはこの事故に限り公開されていません。よほどまずいことが記録されていたのでしょうか。

事故の再発防止は事故原因の徹底的究明から始まります。政府、事故調、日本航空は早急に真相を明らかにすべきです。(戸枝)



## 都退協 定期総会

### 平和と民主主義を脅かす安倍政権打倒、組織と活動強化を確認

8月8日、都庁連に対応する退職者組織で、事実上東京地公退の役割

を負っている東京都退職者協議会（都退協）の第44回定期総会が都庁で開催され、代議員として戸張副会長、庄司事務局長が参加しました。

主催者を代表し、花輪会長は「集団的自衛権の行使容認や辺野古新基地建設の強行等、平和と民主主義を脅かしている安倍政権に抵抗し、安心して

て生活できる社会保障制度の拡充のために、組織を拡大し声を上げよう」と訴えました。

議事は、平岡事務局長（都高教退）が①社会保障の充実・公正な税制、②平和と人権、環境保全、③市民が主人公の社会、④現退一致の運動強化を柱とする活動方針を提起、会計予算案もあわせて、満場の拍手で決定されました。

最後は、花輪会長の音頭で「団結ガンバロー」を三唱し締めくくりました。（戸張）

## 学習会の案内

2014年6月に「医療・介護総合確保法」が成立しました。この法改正が私たちの暮らしにどのように影響するのか、制度改善の取組みをどうするのか、みんなで考えてみたいと思います。

学習会に仲間をさそって参加してください。



- 日時 **10月7日 (火)**  
午後1時30分
- 場所 清掃会館5階会議室
- テーマ 改正介護保険制度で暮らしはどうなる？
- 講師 中西 満氏  
(自治退事務局次長)

※午後3時（学習会終了後）から懇親会

## 訃報

### 大原五郎さん（90歳）逝去

退職者会員の大

原五郎さんが亡くなったとご家族から連絡がありました。病氣治療のため入院したと報を受けて1月初めに訪問した時は元気な様子でしたが、残念ながら6月1日に永眠されたとのことです。享年90歳でした。温和な人柄で「五郎さん」

とみんなに慕われた大原五郎さんは、本所支部（現墨田支部）三役や作業協、地連の役員を歴任。主に職場活動を通じて東京清掃の礎を築いた功労者の一人です。

またも東京清掃の重鎮が亡くなってしまいました。残念でなりません。謹んで故人のご冥福を祈ります。

## 退職者会 活動日誌

7月30日、都庁退学習交流会が都庁で開催され、幹事8名参加。学習会の内容は別記のとおり。7月30日、都庁退学習交流会終了後、都庁で第4回三役会と第1回企画部会を開催。核兵器廃絶署名、新春の集いの日程、秋のフィールドワーク実施案を確認。7月31日、戦争をさせない1000人委員会主催の集会が全電通ホールで開催。4名参

加。7月15日の第1回幹事会以降9月1日の第5回三役会まで7月30日、都庁退役員会が都庁で開催され、庄司事務局長と岩淵会計監査が参加。自治退都本部組財問題等を検討。7月30日、都退協定期総会が都庁で開催され、代議員とが参加。内容は別記のとおり。8月15日、戦争犠牲者追悼平和を誓う集会が千鳥ヶ淵戦没者墓苑で開催。4名参加。8月29日、自治退都本部幹事会が自治労働本部で開催され、庄司事務局長と小林事務局次長が参加。東交退との組織統合が確定。9月1日、第5回三役会を清掃会館で開催。秋の親睦旅行とフィールドワーク募集要項、当面の財政運営方針等を検討。事務局会議・事務業務は7回。行事企画、機関紙・定例連絡等送付、署名の集約等。



# 10月20日 水辺クルーズ

江戸・東京の歴史を訪ねる小さな船の旅  
会費 3,000円

# 11月は さわやか信州

信州の歴史と文化を  
訪ねる2泊3日の旅

クルーズも旅行も参加申込みは  
9月20日 期限

10月20日のクルーズと11月の  
親睦旅行参加を募集します。ご家族、  
友人・知人を誘って参加ください。

人事院は8月7日、官民格  
差に基づき月例給1090円、  
0・27%、一時金0・15月引  
上げ(年間4.1月)を勧告しま  
した。一方、「給与制度の総合  
的見直し」と称して、①民間  
賃金水準が低い県を基準に平  
均2%賃金を引下げ、地域手  
当の最高水準(東京23区)を  
18%から20%にする地域間給  
与配分見直し、②50歳台後半

層の賃金を最大4%引下げ、  
他年代の勤務成績に応じた昇  
給原資等にする世代間給与配  
分の見直しを勧告しました。  
「給与制度の総合的見直し」  
は地域間・職種間の格差を拡  
大する賃金合理化であり、地  
方公務員への影響が必至です。  
今年の賃金確定闘争も厳し  
くなりそうです。退職者会は  
東京清掃を断固応援します。

敗戦から69年目を迎えました。  
8月15日、安倍政権が戦  
争への不安を増幅させている  
中で平和フォーラム主催の「戦  
争犠牲者追悼・平和を誓う集  
会」が千鳥ヶ淵の国立戦没者  
墓苑で行われました。正午の



戦争犠牲者追悼・平和を誓う集会

時報にあわせて黙とう、平和  
フォーラム、民主党、社会民  
主党、立憲フォーラム、戦争  
をさせない1000人委員会に  
よる「誓いの言葉」が述べられ、  
各参加者は平和への願いを胸  
に刻み、献花しました。  
同日午後、市民文化フォー  
ラム主催の8・15集会が、「民  
主主義をとりもどす」をテー  
マに日本教育会館で開かれま  
した。討論の発題をした斉藤  
美奈子さん(文芸評論家)は、  
「若者は保守化しているわけ  
はない。表現できていないだ  
け。若者は若者の発想で運動  
を起こしていける」と指摘、  
元気の素をもらいました。

## 人事院

月例給0・27%、一時金0・15  
月引上げ、賃下げと地域格差拡  
大、高齢職員賃金の抑制を勧告

## 辺野古のボーリング調査強行を許 すな！ 沖縄に連帯して官邸前行動



米軍普天間飛行場の移設を名  
目に辺野古沖に新基地を建設す  
るための海底ボーリング調査強  
行に抗議する行動が8月23日、  
沖縄と東京で同時に取り組み  
ました。午後2時、首相官邸前  
で沖縄のキャンプシュワブ基地  
ゲート前の様子を伝えることか  
ら集会は始まり、各方面の方が  
次々と抗議の声を上げました。  
沖縄では3600名が参加、東  
京でも緊急集会にも関わらず  
450名結集。基地新設を許さな  
い闘いはこれからが正念場です。